

# 平成29年度 地域座談会で寄せられた要望・意見・提案の対応方針等

【町屋地域集会施設】町屋自治会 参加者数：16名

No	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
1	高齢者の運転ミスで悲惨な交通事故が発生している。 私は免許証を自主返納した。町内だけでなく広域で巡回バス（受益者負担あり）を導入する考えはありますか。	政策推進課 総務課	町有バスを購入し巡回するには、経費的な理由から、実施・継続面で課題があるため、財政的な優遇措置や近隣市町との連携等も含めて調査してまいります。
2	ふるさと納税の寄付額が約7,000万円と説明されたが、返礼率はどれくらいか。	政策推進課	純粹の収入としては約50%となります。 【例】1万円寄附いただいた場合、支出として返戻品（約3000円）、送料や事務手数料（約2000円）で約50%となるため、半分の5,000円が町の収入として残ります。
3	寄七つ星ドッグランは3回訪問した。ドッグランがとてもよかったが、カフェで2つの問題点を見つけた。景色も良いのだが、友人を連れて行きにくい。 ①衛生面～犬と一緒にカフェで食事していると施設内で尿がらか所にあった。においや床の傷み、犬の毛も気になった。→犬におむつをはかせたらどうか。 ②カフェの器～食事（600円）はおいしかったが、器が使い捨てだったので残念。安い器でも良いので、使い捨てをやめてほしい（そのために値上げしても構わない）。	観光経済課	ドッグカフェを含む寄七つ星ドッグランについては、平成30年1月1日より民間活力の導入による更なるサービスの向上を目指し、指定管理者制度を導入しています。 今回いただいたご意見に対する対応については、指定管理者である㈱DASI（ダシ）さんより次のとおり伺っております。 ①ドッグカフェについては、通常のテーブル拭きはもちろんのこと、犬の毛や尿があった場合、その都度、モップ等で清掃しております。また、基本的に、おしっこ癖のあるワンちゃんには飼い主が自発的におむつを履かせていることから、現在のところ義務化していくことは考えておりません。なお、閉店後には、お掃除ロボットを活用した床清掃も毎日行うことで、衛生管理の徹底に取り組んでいます。 ②テイクアウトでの利用を希望するお客様もいらっしゃることで、また、食器洗い洗剤が環境に与える影響も考慮した中で、現行のままとさせていただきます。
4	防犯ボランティアとして文久橋等で活動しているが、最近、子どもたちが挨拶をしても、こちらを見ないし反応がない。横断のために止まってくれた車にも感謝をしない。動作が遅い。	教育課	学校では、児童・生徒に対して、全体集会やPTA広報などを通じて、防犯ボランティアの活動を紹介し、広く知っていただくことに努めております。 あいさつの有無については、児童・生徒にも積極的に行うよう、学校を通じてお話をさせていただきました。 今後とも、あいさつしやすい環境を築くため、子どもたちの目線での声掛け、見守りをお願いします。